

『日本認知言語学会予稿集』執筆規定（2025 年版）

当学会では、発表を行う際に用いるハンドアウト集（資料集）として『予稿集（Conference Handbook）』を作成しております。全国大会で登壇される方は、下記の要領をご参照の上、『予稿集』の執筆と提出をお願いいたします。なお、第 19 回大会から PDF ファイルの『予稿集』を事前に当学会のホームページ上に掲載し、これまでのように紙媒体（冊子）では配布しないことになっておりますので、ご注意ください。

【掲載箇所】

p.2 「研究発表・招聘研究発表」（本規定 2 ページを参照してください）

p.3 「ポスターセッション」（本規定 3 ページを参照してください）

p.4 「ワークショップ」（本規定 4 ページを参照してください）

p.5 「シンポジウム」（本規定 5 ページを参照してください）

※ 注意事項

全国大会の発表は、査読委員会による選考を経て、採択者のみが認められております。

発表で用いる資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて『予稿集』の原稿に含めるようにして下さい。当日の追加資料の配布は認められません。二次元コードまたは URL 等での追加資料の配布もお控えください。

近年、研究発表において、予稿集原稿からの大幅な逸脱が報告されるケースがあります。採択時の要旨および予稿集原稿からの逸脱があると判断された場合は、発表取り消しおよび論文集の掲載不許可処分の可能性がありますので、ご注意ください。

本予稿集は電子媒体にて公開されます。なお、執筆にあたっては、正当な範囲を超える引用である場合には、著作権等に、より一層ご配慮ください。特に他者が権利を有する図表等を使用する場合には、必要に応じ、権者から許諾を得る等の権利処理を行うよう、お願い致します。

【研究発表・招聘研究発表】

①執筆要領

- 1) A4 判 (210×297) を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、英語での発表の場合には発表者氏名および所属を英語表記とすること。なお、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 枚数は 4 ページ以内を厳守。
- 4) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) メールに原稿を添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2)メールの件名は「JCLA 予稿集研究発表（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「発表者氏名 JCLA26」とする（例：「YAMADATaro JCLA26」）。(共同発表の場合は代表者名。)

*注意事項

- 1) 提出締め切りは、7 月 23 日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）

【ポスターセッション】

①執筆要領

- 1) A4判(210×297)を縦置きした上で、横書きすること。余白は上20mm、下30mm、左右20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、英語での発表の場合には発表者氏名および所属を英語表記とすること。なお、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 枚数は1ページ以内を厳守。
- 4) ファイルの形式はPDFを原則とする。

②提出方法

- 1) メールに原稿を添付し、jclahandout@yahoo.co.jpへ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集ポスター（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDFファイルのファイル名はアルファベットで「発表者氏名 JCLA26p」とする(例:「YAMADATaro JCLA26p」)。(共同発表の場合は代表者名。)

*注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月23日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）

【ワークショップ】

①執筆要領

- 1) A4判(210×297)を縦置きした上で、横書きすること。余白は上20mm、下30mm、左右20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、英語での発表の場合には発表者氏名および所属を英語表記とすること。なお、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 原稿の枚数は、司会者用1枚(ワークショップ全体のテーマ、趣旨、構成などを書く)、発表者1人につきそれぞれ4枚までを厳守。(例：登壇者が3名の場合、司会1枚+3名×4枚=13枚が最大枚数)
- 4) 司会者(代表者)が原稿を取りまとめ、司会者用ページを「1ページ目」とし、それに続けて発表順に原稿を並べる。(司会者が発表者を兼ねるときは、司会者用ページと発表者用ページを別に作る。)
- 5) ファイルの形式はPDFを原則とする。

②提出方法

- 1) ワークショップの司会者(代表者)が一つのPDFファイルに取りまとめた上で、メールに添付し、jclahandout@yahoo.co.jpへ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集ワークショップ(メール送信者の氏名)」とする。
- 3) PDFファイルのファイル名はアルファベットで「司会者(代表者)氏名 JCLA26w」とする(例：「YAMADATaro JCLA26w」)。

*注意事項

- 1) 提出締め切りは、7月23日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp(古牧久典)

【シンポジウム】

①執筆要領

- 1) A4判(210×297)を縦置きした上で、横書きすること。余白は上 20mm、下 30mm、左右 20mm、行数・文字数は自由。ヘッダー・フッター、ページ番号はつけない。
- 2) 1 枚目に「タイトル」、発表者の「氏名」と「所属」を記し、本文を続ける。その際、「タイトル」「氏名」「所属」は応募時のものとし、変更を加えないこと。また、英語での発表の場合には発表者氏名および所属を英語表記とすること。なお、タイトルの副題表記は、日本語の場合には全角ダッシュ、英語の場合には半角コロンに統一する。そのための変更は認められる。
- 3) 原稿の枚数は、司会者用 1～4 枚（全体のテーマ、趣旨、構成などを書く）、発表者 1 人につきそれぞれ 4 枚までとする。
- 4) 司会者（代表者）が原稿を取りまとめ、司会者用ページを「1 ページ目」とし、それに続けて発表順に原稿を並べる。（司会者が発表者を兼ねるときは、司会者用ページと発表者用ページを別に作る。）
- 5) ファイルの形式は PDF を原則とする。

②提出方法

- 1) シンポジウムの司会者（代表者）が一つの PDF ファイルに取りまとめた上で、メールに添付し、jclahandout@yahoo.co.jp へ送信する。
- 2) メールの件名は「JCLA 予稿集シンポジウム（メール送信者の氏名）」とする。
- 3) PDF ファイルのファイル名はアルファベットで「司会者（代表者）氏名 JCLA26s」とする（例：「YAMADATaro JCLA26s」）。

*注意事項

- 1) 提出締め切りは、7 月 23 日水曜日(必着・締切厳守)。
- 2) 原稿提出後は、修正・差し替え等一切できませんので、注意して下さい。
- 3) 発表で用いる例文などの資料は、投影機器の使用・不使用に関わらず、すべて予稿集に含めるようにして下さい。
- 4) 『予稿集』についての問い合わせ先：jclahandout@yahoo.co.jp（古牧久典）